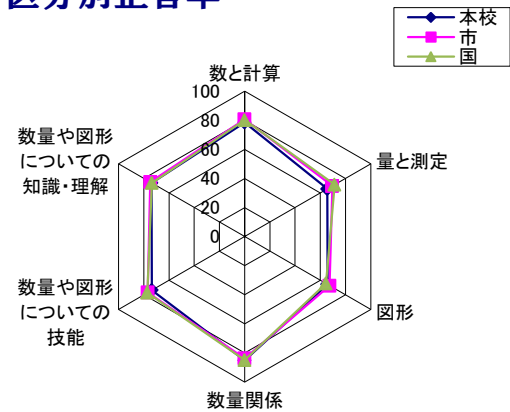


宇都宮市立横川西小学校第6学年【算数】分類・区分別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

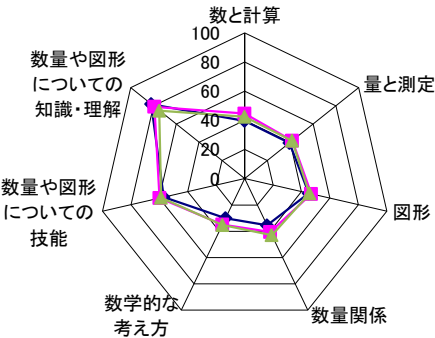
【算数A】

| 分類 | 区分              | 本年度  |      |      |
|----|-----------------|------|------|------|
|    |                 | 本校   | 市    | 国    |
| 領域 | 数と計算            | 78.4 | 80.7 | 80.1 |
|    | 量と測定            | 65.6 | 69.6 | 71.3 |
|    | 図形              | 65.7 | 67.4 | 64.5 |
|    | 数量関係            | 85.1 | 83.7 | 84.9 |
| 観点 | 算数への関心・意欲・態度    |      |      |      |
|    | 数学的な考え方         |      |      |      |
|    | 数量や図形についての技能    | 73.6 | 76.8 | 77.2 |
|    | 数量や図形についての知識・理解 | 73.8 | 74.8 | 73.6 |



【算数B】

| 分類 | 区分              | 本年度  |      |      |
|----|-----------------|------|------|------|
|    |                 | 本校   | 市    | 国    |
| 領域 | 数と計算            | 39.6 | 44.6 | 42.4 |
|    | 量と測定            | 39.4 | 41.8 | 41.7 |
|    | 図形              | 45.1 | 46.8 | 45.6 |
|    | 数量関係            | 35.5 | 40.6 | 43.0 |
| 観点 | 算数への関心・意欲・態度    |      |      |      |
|    | 数学的な考え方         | 30.1 | 34.9 | 35.3 |
|    | 数量や図形についての技能    | 56.9 | 59.8 | 58.7 |
|    | 数量や図形についての知識・理解 | 81.9 | 79.1 | 74.9 |



★算数に関する質問紙調査の状況

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

○「算数の勉強は大切だ」「算数は、将来、社会に出た時に役に立つ」と考えている児童が多い。

○算数の授業で新しい問題にであった時、それを解いてみたいと考える児童が多い。

●算数の問題の解き方がわからないとき、あきらめずにいろいろな方法を試す児童は少ない。

●算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考える児童は少ない。

★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

| 分類・区分 | 本年度の状況                                                                                                                                           | 今後の指導の重点                                                                                                                                                                                   |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 数と計算  | ○これまでに学習した「小数の加法・減法」、「異分母分数の減法」、「分数と整数の除法」の正答率が高い。<br>●「小数どうしの減法」の正答率が低い。<br>●「正三角形の性質をもとに、示された周の長さから辺の長さが等しくなる位置を求める」の正答率が低い。                   | ・これまでの計算の方法を計算ドリルやまとめの問題を利用して復習し、理解を確実なものにしていく。また、6学年では乗数や除数が分数である場合の乗除計算を学習するので、分数の計算の意味や計算の仕方を考え、計算の技能を確実に身につけられるようにしていく。言葉・数・式・図・数直線を用いて、計算の仕方を説明する算数的活動を意図的に取り入れ、論理的に考える態度をいっそう伸ばしていく。 |
| 量と測定  | ○「日常生活の中で必要となる時刻を求めることができる」の正答率が高い。<br>●「長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された2つの図形の面積が等しくなる理由を記述できる」の正答率が低い。<br>●「示された図形の色がつた部分の面積を求める」の正答率が低い。               | ・6学年の本領域における学習内容は「身の回りにある具体物の形を概形としてとらえ、面積や体積を求めること」「円の面積」「角柱及び円柱の体積」「速さ」「メートル法の仕組め」である。面積や体積の公式や、道のり・時間・速さの求め方などを取り扱うが、学習した公式を様々な場面で活用できるよう、例題を厳選して取り組んでいく。                               |
| 図形    | ○「見取り図の情報を基に展開図に必要な面の大きさを読み取ることができる」の正答率が高い。<br>○「平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを理解している」の正答率が高い。<br>●「正三角形の性質や合同な三角形の性質を基に示された角が30度になる理由を記述できる」の正答率が低い。 | ・今後は「対称な図形」「縮図や拡大図」を学習する。「対称な図形」では、これまでに学習した図形を対称性という観点から見直し、図形についての理解を深められるようにする。「縮図や拡大図」では、記述による説明の活動を意図的に取り入れ、今回課題となった「論理的に説明する力」のスキルアップを目指していきたい。                                      |
| 数量関係  | ○「グラフに表されている事柄を読み取ることができる」の正答率が高い。<br>○「式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することができる」の正答率が高い。<br>●「比較量と割合から基準量を求める」の正答率が低い。                                    | ・「20%増量した商品の内容量が480mLである時、増量前の内容量を求める式と答えを書く」という問題に対する正答率が低かった。割合を求めたり比較したりすることはよく理解できているが「○%引き」や「○割増し」ということには難しさを感じている児童も多いので、教科書の「スキルアップ問題」や「まとめ」の問題を利用して復習し、定着を図っていく。                   |